



秋 駐車場にテストエリアを新設

2024年9月

2024年9月に駐車場へテスト施工エリアを新設しました。このエリアでは、電磁波レーダ探査・コアボーリング工事、カッター切断・目地工事、アンカー工事などの練習を行います。実は、以前から弊社工事部より希望が出ており、工事部の待望の場所となっております。その為、テスト施工エリア設置に際し、工事部員が自ら鉄筋の位置を決め、気になっていた道路カッターのライフや切断に掛かる時間など、わかるように設計しました。

夜間以外は常時開放となっておりますので、社員の技術向上と社員同士が教え合う環境づくりの場所にしていきたいと思っています。

これからもワイ・エム・ケーは、お客様満足度を高めるため、色々な事を考えチャレンジし、より一層精進してまいります。引き続き今年度後半戦もワイ・エム・ケーをよろしくお願い致します。



斜め鉄筋、空のCD管を設置し探査のテスト場としても活用します。



コンクリ流し込み打設作業風景、弊社社員もやってみました。



早速、新入社員による目地カッターの練習を行いました。

夏

2024年8月

建設汚泥を収集運搬できるYMK

今年度も県内各所で小・中・高等学校など、たくさんの公共工事、民間工事に携わらせて頂きました。ご依頼いただきましたお客様ありがとうございました。

さて、たくさんの受注をいただいた中で、こんなやりとりがありました。

「ワイ・エム・ケーさんは建設汚泥の収集運搬資格を持っているの？」

「もちろん持っています。17台登録済みです。吸引車も2台あります。ご案内不足ですみません。」

ワイ・エム・ケーではハイエース、キャンター、ユニック、吸引車の合計17台を静岡県収集運搬登録しており、電子 manifests の JWNET、E-REVERSE も対応しております。

弊社で行う施工では、自社施工・自社運搬で対応させていただきますので、お気軽にご相談ください。



4m³の吸引車を導入しました。普段はWJの現場に常駐しています。



パワーゲート付きの車両でローリータンクでの対応も可能です。

春～秋 一貫施工のリニューアル工事を行っています

2024年4月

2024年10月

皆様もテレビCM等でよく耳にするかと思いますが、現在高速道路の各所でリニューアル工事を行っています。リニューアル工事では古くなった橋のジョイント部分の交換や補強工事などを行っています。ワイ・エム・ケーもそのような工事に携わっております。

特に最近では床版(車が走る道路の場所)と橋脚(橋の柱部分)の間にある支承(緩衝材)の部分の交換を主に行っています。

支承交換では、交換する支承を取外す前に、代わりの支えとなる物を設置しなければいけません。その為、強固なアンカーを橋脚に設置するのですが、アンカー設置に際し既存の橋脚を痛めないよう、レーダ探査で鉄筋の位置を把握します。

次に鉄筋を避けたところにアンカーを設置しますが、何千トンもの床版を支える為、1m程のアンカーの孔を何百本も打込みます。非常に根気のいる作業です。

アンカーが設置されたら古い支承を切断して取外します。切断にはワイヤーソーを使用します。1個の支承を取外するのに長い時は2日間ほど掛かるときもあります。

支承が取れたら新しいゴム支承を据え付けられるよう、ウォータージェットでコンクリート面を研り下げ、ワイ・エム・ケーの作業は完了します。このように多くの工程を行う為、大きな橋では実に3年程の工期になる事もあります。

皆様に育てて頂きながら、このように①鉄筋レーダ探査、②コア穿孔工事、③アンカー定着工事、④ワイヤーソー切断工事、⑤ウォータージェット工事まで一貫施工を行う事が出来るようになりました。

今後も時代の要求を捉えながら新たな挑戦をし続けていきます。



鉄筋を傷つけず何百本もの孔をあけます。狭い橋の下で2日間以上戦う事もあります。日本のインフラを支える自慢の戦士です！ウォータージェットも順調に技術が向上中です。

夏
2024年8月

鉄管・ケーブル探知機を新たに導入しました

今回、鉄管・ケーブル探知機を新たに導入しました。

今までも高性能地中レーダ探査機を使用し、地中探査を行っていましたが、空洞なども調査できる反面、配管に特化した物ではなく調査に時間が掛かりました。

今回導入した鉄管・ケーブル探知機は配管等に特化したもので、特に通電されている電線管に対しては感度よく調べる事が可能です。但し、レーダ探査同様、周囲に鉄筋が多い場合はそれらの金属に反応してしまう為、無筋コンクリートや地中内の埋設物探査に適応されます。

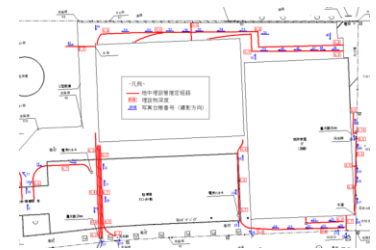
今後は従来から使用していた地中レーダ探査機と共に、埋設管調査の際は鉄管・ケーブル探知機を併用し対応していきますので地中探査の件が御座いましたらお気軽にご相談ください。



新導入の鉄管・ケーブル探知機。



高性能地中レーダ探査機の探査状況。



埋設物の箇所を図面化し報告書として提出します。